

泰然姿勢の徹底確認

自民党県連 野党選挙協力へ対応



2016 県区

参院選

自民党県連（会長・遠藤利明五輪相）は27日、山形市の県連会館で支部長・幹事長会議を開き、夏の参院選県選挙区で共産党県委員会と民主、社民の両党県連

自民党県連大会の日程などを決めた支部長・幹事長会議
山形市・県連会館

による選挙協力への動きについて、「自民のやり方、考え方で進めていこう」と泰然姿勢の徹底を確認した。遠藤会長と大沼瑞穂参院

議員、参院選の自民公認候補・月野薫氏がそれぞれあいさつ。5月15日に山形市のパレスグランデールで2016年度の県連大会と、石破茂地方創生担当相を招いた政経セミナーを開催することを決めた。

引き続き参院選前の情勢について協議。前回の参院選候補者の獲得票などを踏まえ意見を交わした。会議後、遠藤会長は報道陣に対し、「山形市長選のように、皆がどんな気持ちになるか

が大事で、相手をあまり気にせずはこちらのやり方、考え方で進めよう」ということを徹底した」と説明した。